

磐城日報

発行所 磐城日報社
電話(呼)二〇三八番
編集人 後藤幸夫
印刷人 丸山徳平
毎週水曜日休刊 購読料
一ヶ月三十四円 一部一四

内郷の新人学児童

實に一千名突破

学校増加避け難いと悲鳴

お手をつないで……と大ききを學校別に見ると内郷四百
なよろこびに包まれて學校三十一名、高坂二百二十二
の門をくぐる小學校入學児童、宮二百七十九名、御
童の父兄達は入學通知書を百十二名で更に入學期日迄
手にあれこれと用意万端には未寄留者及び轉入者を
こころを配つてゐるが内郷合せ五、六十名の増加は豫
町に於ける今年の新人學生想され結局學級増加は避
は現在のとこ昨年より百がたいたので町當局では悲鳴
五十二名を超えた千四十三をあげてゐる
名で係吏員も大きな膨張振
りには一驚してゐる、これ

石城第一隊を結成

明後日御厩小校で

青少年の民主教育 尙隊長は黒崎一男氏である

の環として内郷町が石城郡では最初の結成式
御厩部落に於けるボ
ーイスカウトは昨年
一イスカウトは昨年
末らい結成準備を行
つてきたがいよいよ
明後十二日午前九時から御
厩小學校で町長その他有志 全国各地で猛威を振つた
多數参列のもとに厳肅な結「インフレンザ」様疾患
成式を舉行する隊員は二十は内郷町にも發生同町内
名で名稱は日本ボーイスカ 現在休校してゐる者が九十七
ウト連盟福島縣石城第一隊名の多きに達し更にまんえ

悪性感冒

遂に内郷にも發生
市中の縣水産事務所では一
月中的縣下各濱の漁獲高を
集計中であつたが十日ま
まつた、これによると
出漁数は三千三百隻(底
曳千百)この水揚七十八
万八千貫で十二月に比し

家族九人で

月六千余圓の扶助

平市の生活扶助者は一月末
現在で二百九十四世帯この
家族九百七十八名に達し支
給額も六十二万五千七百七
八圓となつてゐるが最高は
九八家族の六千三百五圓最
底は四百五圓である

濱の水揚

一月は激減

平市の縣水産事務所では一
月中的縣下各濱の漁獲高を
集計中であつたが十日ま
まつた、これによると
出漁数は三千三百隻(底
曳千百)この水揚七十八
万八千貫で十二月に比し

好間の自由

労働者

平安定所え要求
石城地方の自由組では
完全就労を連日要求
してゐるが十日も、よしま
て新築する事に決定した新
農舎は二階建百四十八坪の
モダンなるもの

外出後はうがい、手洗
の勵行、出さる事なら
二%「カメレオン」水の
定期うがいをすすめる様
上の警告を發した

卓球選手権大會

磐城スポーツ連盟廿五年度
磐城地區硬式卓球選手権大
會は十九日午前九時から平
市第三小學校講堂で開
參加資格は一般および高
生以上の男女で磐城地方
住者、試あい方法は個人
ナメンド、出場希望者は
十七日正后まで連盟まで申
し込むことな締切は十七
日午後一時から同連盟で
組合せを行う

(一) 地 袋作業衣全員
に即時支給せよ
(二) 女子生理休暇
(三) 三日間を認めよ作業
上の事故を補償せよ
(四) 舊正月二日有給休暇
を與えよ
(五) 輪番制廢止
(六) 加配米一ヶ月締切り
の翌月廿日配給を繰上げ
て五日に配給せよ
の大項目を要求しさらに完
全就労を要求したが安定
所では「否」は誠意をも
つて努力すると回答したが
今後ますますはげしくなる
ものとみられる

たけさん殺し起訴

市内南町古物商山尾たけさ
ん(三)を絞殺し容疑の仙臺
市生れ福島長夫(三)同日下
部幸七(三)の兩名は九日殺
人強盗の容疑で起訴された
が首犯は福島となつてゐる

米二俵盗み

平地區署え御用
町間村北好間椎木平無職細
谷重吉(三)は去る五日箕輪
村大字高野吉田一也(三)さ
ん方物置から白米二俵七日
には玄米二斗豆一斗を窃取
した事發覺平地區署へ御用

二重景品付大賣出し

思い切つたこのサービス……お楽しみ抽籤券付 福引券

100円お買上毎に「福引券」一枚
50円お買上毎に「補助券」一枚

2月 {10日ヨリ} 10日間
 {19日マデ}

當りくじ斷然多く商品の山積

才槌小路商店會へ

お楽しみくじ
★賞金★
一等 三千円……一本
二等 五百円……五本
三等 五十円……四十本

福引商品
以下六等まで
ブナイヤ1各一組
酒三升、帶、ユチ1
鏡、台、茶たんす
等
高級自轉車
總桐たんす又は
等

大町・南町が合流 初の大量出し開始

新川町に…… 東部発展に大きく寄與

市内大町、南町は商店数が新川町、大町、南町の三町が議にこりこりしている。本町通り等に比較して少な合流の上始めて景品付舊歳中元等の大量出しは各個人開始したが景品等も相當に毎によつて行はれて来たが吟味されて本町通りに劣りでは實績が上らぬばかり趣向であり、それでは賞品が上らぬばかり趣向であり、それでは賞品が上らぬばかり趣向であり、それでは賞品が上らぬばかり趣向であり、

市議にこりこりしている。本町通り等に比較して少な合流の上始めて景品付舊歳中元等の大量出しは各個人開始したが景品等も相當に毎によつて行はれて来たが吟味されて本町通りに劣りでは賞品が上らぬばかり趣向であり、それでは賞品が上らぬばかり趣向であり、それでは賞品が上らぬばかり趣向であり、

仕事よこせに 相当な対策が必要

湯本自由労働組合の坂本義一

湯本自由労働組合の坂本義一は、他縣の職と職組合長らは九日平職安所して軽く見送る譯にはいか完全就労を要求したがこないので關係方面に於ては自由労働者の「職をよこせ」労働者の就ろうに就て「問題」は平市を申しんに分な對策を持つ事が必要と内郷、湯本、好間、赤井の炭見られている

矢郷炭礦の復活

防火ボスター表彰

防火ボスター表彰、矢郷炭礦(礦主矢郷)は、市内各中小學校生徒より募集した防火宣傳ボスター、市役所多労働者が押付けていたが、こん度經營を株の優秀作品に對して市火防接のリーダーが共産黨員になつた、復活に就ては争

會と催し

平市火防組合連合會の募金募集、日午後六時から隅田梅吉一行を招き公會堂本館で開く、前賣券一枚七十圓、平地區署では二十四年中に於ける優良署員として池下廣、引地正喜、熊谷宗、赤津力雄、大竹太、角田秀雄、田崎源三、鈴木日出男、鈴木徳一、郡正、中野茂の各巡査を十日表彰した

二(東)コース

一昨八日の午後三時半頃、茨城縣西茨城郡三戸町、矢ノ下農佐藤清志さん前、の道路で同町中學校三年生佐藤孝志君(16)同江田淑夫君(14)二年生江田正信君(12)君の三名が淑夫君が拾つた機關砲彈を面白半分に金毬で叩いて、半分に割れ、孝志君は即死、と、夫君は重傷を負つて、間もなく死亡し、正信君だけが一ヶ月位の傷で済んだ

十一字詰三十行以内で建設的意見の投稿を歓迎いたします(保)

中學校の建設は必ず高台に持つていかねければならぬといふオキテが平市にあるのかどうかは僕にはわからないが、磐高が女校、それに一中、二中が何れも高い山にある、平工高に商業も、若し市内の高いところを敷地があつたら建設されては、たつたところではあるまいか。

★天★

中學校の建設は必ず高台に持つていかねければならぬといふオキテが平市にあるのかどうかは僕にはわからないが、磐高が女校、それに一中、二中が何れも高い山にある、平工高に商業も、若し市内の高いところを敷地があつたら建設されては、たつたところではあるまいか。

草野シシ商会

酒は難の生一本、特級酒 月桂冠 お銚子 150円、電話七〇二二、銀座通華香樓、常陽銀行前

中華料理 平華

大奉仕 ワンタン 30円、心からお待ちしております、電話908番

東北代理店

向品 コンترول、出級 蛇の目、輪特 オルガン、電話960

華香樓

電話七〇二二、常陽銀行前、味で量で精一、奉仕の……中華料理